

1 漢字の部首の指導について (3年)

【板書事項】

同じ部首の漢字集めゲーム

一 個人戦

ルール

- ・たくさん集める。
- ・教科書を見てもよい。
- ・相談はしない。

きへん

くさかんむり

二 団体戦

ルール

- ・一人一文字で交代する。
- ・グループで相談してよい。
- ・集めた数で勝負する。

さんずい

てへん

【指導の流れ】

- 1 同じ部首の漢字を集めることを知らせる。
「これから、漢字集めゲームをします。」
- 2 漢字集めゲームのやり方を説明する。
「出題された部首の漢字を集めます。教科書を見てもいいです。できるだけたくさん集めましょう。」
- 3 個人戦を行う。
「最初は一人ずつ漢字集めをします。思いついた漢字をノートに書きましょう。」

第一問 きへん 第二問 くさかんむり

- 4 グループごとに漢字集めゲームをさせる。
「次はグループで協力して集めます。一人一字ずつ画用紙に書いていき、一つ書いたら次の人にマジックを渡します。グループ内で教え合ってもいいです。」

第一問 さんずい 第二問 てへん

- 5 漢字集めゲームの感想を交流させる。
「今日のゲームの感想を発表し合いましう。」

【留意点】

- 1 ゲームに慣れてきたら、授業の開始時など、短時間でも行うことができる。レクリエーションとして、児童が進行してもよい。
- 2 決められた時間内に、同じ部首の漢字をたくさん集めるというゲームの方法を全員が理解できるようにする。
- 3 とまどっている児童には、教科書を見ながら一緒に探すなど、個別に支援する。
- 4 実態に応じてルールを工夫すると、より興味・関心を広げて取り組ませることができるといえる。
例 ・ 声を出してはいけない。
・ 三十秒以内に交代する。
・ 分からないときはパスできる。
・ パスは一グループ二回までとする。
・ ポーナス漢字をつくる。
- 5 ゲームの感想を発表し合い、満足感を高める。